メトロ切符のＱＲコード化で困ること

アルコールをつけた指先で触れると印刷があっという間に滲んでしまった

このコロナ禍で自宅での仕事が推奨され、メトロに乗る機会が減った。オーリャ子はというと、昨年一時的にホームオフィスになったものの、今はメトロ通勤に戻っている。

そのメトロで、４月末頃から切符がＱＲコードタイプに完全移行した。切符を購入すると、ＱＲコードが印刷された薄黄色のレシートのようなものが渡される。昨年一度だけこのタイプをパライゾ駅で渡された事があり、あの時は使い方が分からずまごついた覚えがある。

この新たな切符、正直言ってかなり苦手だ。財布に入れておくと、レシートと似ているので誤って捨ててしまいそうだからだ。それより何より、アルコールで印刷が滲むので、殺菌消毒する機会が多いコロナ禍とは相性が最悪だ。

スマホが盗難された際に困るのは承知で、オーリャ子はアプリ版切符を検討しはじめている。（天）